

もくじ		
えび人 vol.96	2 文化会館	10
今号の表紙	3 相談	11
海老名市の給与・職員数の状況	図書館	12
	4 子育て・HUGHUG赤ちゃん	14

### 「広報えびな」の共通マークとルール

日時・日にち 期間 時間 場所 対象 定員  
内内容 講師 費用 持ち物 その他 任期  
条件 主催 Eメール ホームページ 問い合わせ  
申し込み 預約制 祝除 祝日・振替休日を除く 休み

高齢者対象の教室など えびな健康マイレージ対象

市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492海老名

市役所〇〇〇課行」で届きます

市役所開庁時間…省略している場合は原則「(月)～(金)8時30分～17時15分」

年末年始の閉庁日…12月27日～1月4日

### 今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。  
ご協力ありがとうございました。

#### 題字

えびな



上手になりたいので、頑張りました。

有鹿小学校 友定結希さん(10歳)

#### 写真

タイトル:ペデストリアンデッキからの  
イルミネーション



撮影場所:海老名駅東口自由通路

撮影者:門沢橋在住  
天野雄介さん

#### 編集雑記

物事を見る高さや角度の視点が多いほど、想像力と創造力が高まるほど、広報編集や作成の動きは軽やかになる印象があります。広く深く物事を捉えられると、その分選択肢も増えます。私も歳を重ねましたが、まだまだ知らない世界はたくさん。今後も興味を持って視野を広げ、仕事に生かしていきたいです。(あ)



### お互い様になつたらいいな

「自閉スペクトラム症の娘を育てる中で強くなりましたね」という長谷さん。「娘に伝わらない、手応えがない無力感に心が削られ、人の視線が刺さる生活もつらかったです。でも、この経験が今の私を作っています。思い描いていた人生とは違うけど、娘のおかげで世界が広がりました」と、これまでの体験を語ります。

「親が唯一できることは、子どもが少しでも生きやすい環境を整えること」と、長谷さんは幼児期から成人期まで一貫した発達支援が受けられる場所作りや、自閉症への理解の啓発活動を続けてきました。「その立場にならないと分からぬことがある。もうちょっととお互い様になつたらいいなと思うんですね。誰にも迷惑をかけないで生きていく人っていらないと思うので」

「助けてくれる人は必ずいるから、少しだけ勇気を出して」と、誰もが安心して過ごせる世界を願い、自らも手を広げて発信し続けます。

### 今月のえび人

長谷利江さん  
(今里在住・58歳)

海老名市自閉症児・者親の会会長。海老名市立わかば学園に子どもを通わせる親同士でつくったNPO法人おおきな木の理事長を約10年務める。